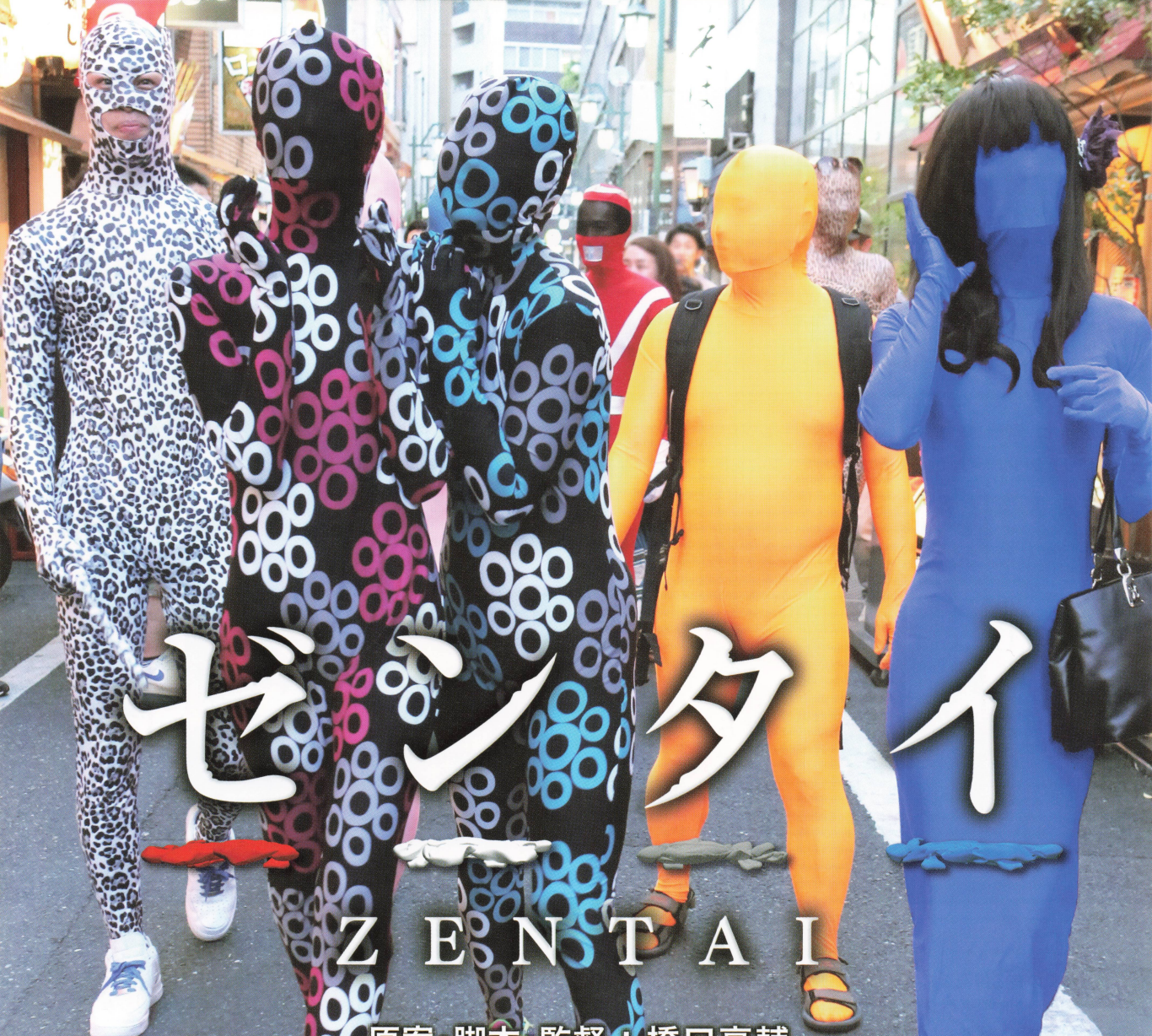


『ぐるりのこと。』『ハッシュ!』

橋口亮輔監督の最新作は、

全身タイツ愛好家たちの

“可笑しくて、痛い” オムニバス・コメディ!!!



ゼンタイ

Z E N T A I

原案・脚本・監督：橋口亮輔

撮影・照明：上野彰吾 録音：小川 武 音楽：明星/Akeboshi

出演：中島 歩 篠原 篤 森 優太 比佐 仁 八木橋 努 鎌滝 秋浩 / 香取 海沙 田川 可奈美 篠原 友希子 華 みき 魚谷 佳苗
高須 和彦 妻鹿 益己 / 加藤 圭 三月 達也 沖野 竜也 吉田 健一 江ばら 大介 / 成嶋 瞳子 椎名 香織 掛川 陽子
川村 絵梨 駒井 温子 / 山下 晃司 松下 貞治 伊藤 公一 都竹 田青 岩崎 典子 南波 美沙 岡本 さと子 瑛 蓮
西野 まり 横山 美智代 大野 百合子 藤原 留香 水野 小論 横嶋 安有美 宮内 妙子 宮城 美美乃 中村 梨那 桑原 由樹

プロデューサー：立石 義隆 製作協力：深田 誠剛 鶴澤 由紀 小野 仁史 岡田 雄介 ハナレコード株式会社

製作・配給：(株)テンカラット アプレワークショップ/映画「ゼンタイ」を応援する会

2013年/日本/62分 © 2013映画「ゼンタイ」を応援する会

www.zentai-movie.com



1. 草野球



2. コンパニオン



3. 発泡酒



4. レジ店員

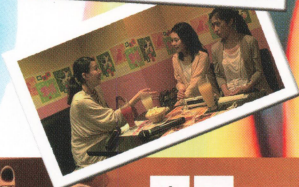


今日、嫌な事があった。明日も、嫌な事があるかもしれない。

5. ゼンタイ



6. 主婦



ゼンタイとは、全身タイツを愛好する人々のことである。

人々は、様々な意味をまとうて生きている。男、女、見た目の美醜、プライド、職業。ゼンタイの人々はタイツをまとうことで、外見や性差を越え、様々な意味から自由であろうとする。映画『ゼンタイ』は、草野球・コンパニオン・発泡酒・レジ店員・ゼンタイ・主婦、この6つのエピソードが微妙にリンクしながら、ゼンタイの人々がオフ会を開く、カラオケボックスへと物語は集約していく。

それで、少しだけ自由になる。

僕たちはゼンタイで
上ツツラ消して、
物になって、感覚になって…

みんな不自由な皮がぶって
生きてるんじゃないですか？

撮影期間3日！ 制作費220万円!! 奇跡の傑作誕生!!!

多くの有名俳優をマネジメントする俳優事務所「アプレ」が主催する若手俳優のためのワークショップ（実践型演技講座）から誕生した映画『ゼンタイ』。俳優のエチュード（即興）をもとに作られた6編のエピソードを、知られざるフェチの世界“ゼンタイ”を絡めて、総勢41人が出演する異色のオムニバス・コメディへとまとめ上げた。

監督は『ハッシュ!』『ぐるりのこと。』で数々の映画賞に輝く橋口亮輔。デビュー以来、一貫して笑いと痛みの中に、今を生きる人々を描き続けてきた橋口監督が『ぐるりのこと。』以来となる、撮影に上野彰吾、録音に小川武、そして音楽に明星/Akebo shiを迎え、若き役者と共に『ゼンタイ』の“可笑しくて、痛い世界”を描き出している。

ゼンタイをまとうことで、“日常とは別の何か”を求める彼らの姿に、シニカルな笑いと、深い共感を覚えるに違いない。

原案・脚本・監督：橋口亮輔 撮影・照明：上野彰吾 録音：小川武 音楽：明星/Akebo shi 助監督：松永大司 整音：吉田優貴 編集：小野仁史 ©G・森田光宏
タイトルデザイン：桑野豊 カラリスト：本多克幸 撮影助手：渡辺厚人 照明助手：浅川周 録音助手：清水雄一郎 演出助手：伊月肇 南木元空 スチール：黒田光一
英語字幕：ティーン島内 WEBデザイン：歌頭孝之 宣伝：篠友子(株式会社MUSA) 協力：Passo Passo オムニバス・ジャパン 大森ありす
プロデューサー：立石義隆 製作協力：深田誠剛 鶴澤由紀 小野仁史 岡田雄介 ハナレレコード株式会社 製作・配給：(株)テンカラット アプレワークショップ/映画「ゼンタイ」を応援する会

【名画座2本立て】
9/20(金)～9/26(木)上映

併映作品
『恋人たち』

JR 大森駅 東口 徒歩5分 5F
T テアトルシネマグループ
キネカ大森
03 (3762) 6000 ttcg.jp